



女と男のいきいきライフは市民スタッフと協働し、編集しました。
 関人権政策室(TEL6384・1461FAX6368・7345)

すいた男女共同参画社会をめざす

女と男のいきいきライフ

No.46

一人ひとりの「自分らしく生きたい」を応援 “デュオ”ってどんなところ？ (男女共同参画センターデュオ)

学びたいと思っていた 男女共同参画の活動に携われるように (20歳代・男性 デュオ歴1年)

広い視野を持ちたい、男女共同参画について知りたいと漠然と思っていましたが、これまで学ぶ機会がありませんでした。デュオで男女共同参画に関する講座をしていることをたまたま市報で知り、軽い気持ちで参加してみることに。

講座を受けてみると、自分自身も無意識に性別による固定観念を持っていることに気付き、ジェンダーに関する興味関心が高まりました。性別にかかわらず、生きやすい社会をつくるために自分になにかできることがあれば…。そんな思いで、今ではデュオの市民スタッフとして、啓発活動のボランティアを行っています。



吹田で育って20年以上。市内の小中学校、高校に通っていました。



市内在住10年目。夫と小学生の娘との3人家族です。



利用者が語る “デュオ”の魅力

講座・ボランティアに参加して 日々が充実しています！

家庭での役割から離れて 社会参加できる場所 (50歳代・女性 デュオ歴5年)

もともと読書好きで図書館司書に興味がありました。本格的に勉強を始める前に図書館の仕事をのぞいてみたいと思い、デュオの情報ライブラリーでボランティアをしてみると、蔵書整理や本の紹介文の作成など勉強になることばかり。一人では見つけられなかったような新しい本との出会いもあり、自分の幅が広がっていることを実感しました。

楽しくて今でも情報ライブラリーでのボランティアを続けていますが、活動を通して社会参加できることがうれしいです。子育てなど家庭での役割から離れて、社会と接点を持てる場所として活用しています。



夫と子供との3人家族。以前は市内で働いていました。



転勤族として市内に移り住んでから10年以上。

悩みを共有できる仲間に出会え、 社会復帰に向けて踏み出せた！ (50歳代・女性 デュオ歴12年)

転勤族で子育て中なこともあり専業主婦でした。近所に知り合いもいなかったし、家にこもりきり。孤独感があり、そろそろ働きたいと思うものの、なにから始めればいいのか全然分からない…。

そんなとき、デュオの「ママのための再就職講座」を受けて、履歴書の書き方や面接の準備などを教えてもらいました。講座をきっかけに、やる事がクリアになって、前向きな気持ちに。また、講座の間は子供を預かってもらえたので、久しぶりに大人とゆっくり話せてすごくリフレッシュできました。仕事に向けて動き出すことに不安ばかりだったけれど、同じ状況の人もいて「自分だけじゃないんだ」と励まされました。いまはライターの仕事をして日々、充実しています。

男女共同参画センターデュオ みんなの学びと交流スペース

出口町2・1
 (JR・阪急吹田駅から
 徒歩約10分)
 TEL6388・1451
 FAX6385・5411



詳しくはこちら



傾聴カフェでも 気軽に話ができます

日々のもやもや、イライラなどを話してみませんか。子供連れも歓迎。予約不要です。詳しくは市ホームページへ。



傾聴カフェ

電話や対面で悩み相談も

生き方や人間関係、しんどい気持ちなど、なんでも悩みを相談できます。詳しくは市ホームページへ。



女性相談



男性相談

“デュオ”の講座は、こちらからチェック

市報すいた「施設の催し」ページのほか、市ホームページや吹田市LINE公式アカウント、Instagramでも発信。LINEは市公式アカウントを友だち追加後、受信設定でイベント→講座・セミナーをチェックしてください。



LINE公式アカウント



Instagram



市ホームページ